

2023年度 新人看護職員研修プログラム

北海道大学病院 看護部

研修日程		研修項目	方法・形式	時間	場所	プログラム内容
4月	4/3(月)・4(火)	北海道大学病院看護部初任職員オリエンテーション	集合(講義)	9:00～17:00	臨床大講堂	・北大病院の看護や患者参加型看護、看護者の倫理綱領等、看護職初任時に必要な看護部オリエンテーション
	4/3(月)	メンタルヘルスマネジメント	集合(講義)	45分		・自分自身のメンタルヘルスについて関心をもつ必要性
	4・5月	北海道大学病院初任職員オリエンテーション	e-ラーニング(講義)	6時間程度	各部署	・病院の理念・目標・病院方針、病院の組織について、病院の財政、サービス制度、倫理制度、労務管理、リスクマネジメント、薬剤の知識、放射線の知識、安全衛生管理、個人情報保護、院内感染予防について、新人職員のメンタルヘルス(勤務形態に応じた睡眠リズムの整え方)等、初任時に必要なオリエンテーション
	4/3(月)～5/31(水)	第1回新規採用者多職種合同研修「コミュニケーション」(医科初期研修医・歯科初期研修医・薬剤師・看護師・医療系技術職員・事務職員)	e-ラーニング(講義)	1時間	各部署	・職種間連携の必要性を理解し、組織の一員である医療職者として責任ある行動がとれる 1)接遇とは 2)守秘義務について 3)マナーの基本 4)接遇 5)チーム医療とプロフェッショナリズム 6)職種間連携の必要性
	4/3(月)～4/30(日)	医療情報・患者看護支援システム	e-ラーニング(講義)	1時間	各部署	・看護業務上必要な医療情報システムについて理解する
	4/8(土)・9(日)・4/11(火)～15(土)	新人看護職員研修「注射(皮下注射・筋肉内注射・静脈内注射・点滴静脈内注射)」	集合(演習)	8:30～17:00	看護技術研修室(207・210号) 小会議室	・皮下・筋肉内・静脈内注射の手順全般の理解と実践、施行後の観察
	4/21(金)～23(日)・4/25(火)～28(金)	新人看護職員研修「採血と検体の取扱い」	集合(演習)	8:30～17:00	看護技術研修室(207・210号) 小会議室	・採血の手順全般の理解と実践(新卒者同士で穿刺)、採血による合併症と採血後の観察点の理解、検体の取扱い
5・6月	5/23(火)	2年目看護職員からのビデオメッセージ	集合	8:30～10:00 11:00～12:30 14:00～15:30 のいずれか	第1・2ゼミナール室 症例検討室Ⅰ・Ⅱ(会議棟)	・身近な先輩の体験談を聞き、新しい環境に慣れ、看護師として成長するためのヒントが得られる
	5/30(火)・6/2(金)・6/6(火)・7(水)	新人看護職員研修「輸液ポンプ・シリンジポンプ」	集合(講義・演習)	8:30～12:00 または 13:30～17:00	看護技術研修室(207・210号)	・点滴静脈内注射の実際・各種ポンプの理解・操作の実際
	6/5(月)	看護必要度研修	集合	4時間	研修要綱参照	・看護必要度の理解(システム入力の実際に向けて)
7月	7/5(水)～7(金)・7/10(月)・11(火)	新人看護職員研修「救命救急処置」	集合(演習)	8:30～12:00 または 13:30～17:00	看護技術研修室(207・210号)	・心肺蘇生法の目的・適応・方法・合併症の理解と実践(胸骨圧迫法・バックバルブマスクの使用・BLSの実際) ・AEDの目的・適応・方法の理解と装着の実際
8月	8/9(水)	新人看護職員研修「フィジカルアセスメント研修」	集合(講義・演習)	8:30～12:00 または 13:30～17:00	臨床大講堂	・フィジカルアセスメントに必要な情報を収集する手段・方法が理解できる(RSS、I-SBARの理解)
9月	9/1(金)～3(日)・9/5(火)・7(木)・8(金)	新人看護職員研修「廃用症候群の予防・呼吸理学療法」	集合(講義・演習)	8:30～12:00 または 13:30～17:00	看護技術研修室(207・210号)	・廃用症候群の予防・関節可動域訓練・呼吸理学療法
9月	9/27(水)	1年目研修	集合(講義)	PM	研修要綱参照	・看護専門職者としての自覚を持ち、自ら学び・成長していく必要性がわかる
10月	10/2(月)～4(水)	1年目研修「グループワーク」	集合	PM	研修要綱参照	・看護専門職者としての自覚を持ち、自ら学び・成長していく必要性がわかる
11月	11/24(金)～28(火)	新人看護職員研修「多重課題」	集合(演習)	8:30～12:00 または 13:30～17:00	看護技術研修室(207・210号) 小会議室	・助言や指導を受けながら多重課題に対応する(情報収集・他医療者の協力・フィジカルアセスメント・優先順位・I-SBARを用いた報連相・安心安全なケア・自己課題の明確化)
6月 7月 9月 ～ 12月	各月 5日間	新人看護職員研修「補完研修」 *部署の必要に応じて参加 ①12誘導心電図・心電図 ②経管栄養・PEG ③輸血 ④ネブライザー・吸引 ⑤ドレーン類の管理 ⑥膀胱内留置カテーテルの挿入と管理	集合(演習)	9:00～12:00 または 13:30～16:30	看護技術研修室(207・210号)	・看護技術を安全・安楽に提供できるように、必要な基本的態度、知識、技術を学ぶ(各研修の授業内容に準ずる)
6月 ～ 9月	e-ラーニング:6/1～7/31 試験: 9/22・29	末梢静脈留置針挿入教育プログラム	e-ラーニング(講義) 実技試験(集合)		看護技術研修室(207・210号室)	・院内の看護師に対する末梢静脈留置針挿入教育プログラムの標準化を図り、看護師が末梢静脈留置針を安全に挿入できる
未定		第2・3回規採用者多職種合同研修	未定			未定

※ 詳細は各研修授業内容を参照